



西野正人

ハッキリ言います! 市政にひとこと!



連絡先/〒191-0011 日野市日野本町6-9-1 TEL 042-582-4381/FAX 042-582-2866

HP: <http://www.nishino1.com/> E-mail: nishino@eco.ocn.ne.jp

昨年12月に開かれた平成30年第4回定例会の主な内容をご報告いたします。まず、一般会計の補正予算6億9535.3万円が可決しました。これにより一般会計の総額は、689億9,050.8万円となりました。補正予算の主な内容については下記にてご紹介します。また、24件の議案が上程され、市民生活にも影響のある条例改正がいくつかなされましたので、その内容と背景について裏面にてご報告します。また、任期満了に伴い日野市福祉オンブズパーソンの委嘱と日野市教育委員の任命が承認されました。

12月議会

平成30年度
一般会計

補正予算 6億9535.3万円の主な内容

■ 子育て支援の充実 — 小規模保育園開設への支援 — 1億5,995万円



区画整理事業の進捗等により人口が増加している豊田南地区の待機児解消への取り組みとして、現在建設中の日野市東豊田 2-29-1 小規模保育園（仮称）ひのめばえに開設支援1億5,995万円を予算化しました。受入れ年齢は0才から2才で、定員は19人の予定です。

■ 障害者の自立支援 — 自立支援給付事業 — 2,350万円

障害者自立支援法に基づき、就労移行支援のための訓練等の給付が利用者の増加により、補正予算にて予算化されました。

■ 防災・地域交流・ゴミ減量 — (仮称)石田地区公共施設整備 — 1,465万円



クリーンセンターが位置する石田地区にて、地元要望に沿う公共施設「(仮称)石田地区公共施設」をつくるため、今回の補正予算で設計業務委託料1,465万円が予算化されました。この施設は、現在東部会館の駐車場として使用している日野市石田1丁目13地内（新井公園東側）に建設を予定しており、ゴミ減量施策、防災、多世代交流を目的としています。平成33年4月オープンを予定しています。

■ 学校教員の負担軽減 — 中学校部活動指導員の配置 — 261万円

学校教員の職務は教職以外にも多岐にわたり、長時間労働が問題となっています。そこで特に部活指導を行っている教員の長時間労働を解決するため、中学校部活動指導員の配置を予算化しました。



■ 消防団活動の充実 — 消防団装備品の配備 — 1,080万円

今回の補正予算で地域防災にとって重要な消防団の装備品を予算化しました。夜間の消防活動を円滑に行うために、バルーン型投光機を8台とレインコートを全団員に支給します。

■ 防災対策 — 台風24号対応（既存予算対応の補填等） — 4,807万円

昨年発生した台風24号による被害は広く記録的な暴風となり、八王子で最大瞬間風速45.6メートルを観測し、日野市でも多数の倒木や架線が切れるなどの被害が発生しました。その対応事業を補填する形で4,807万円が予算化されました。



改正された条例の中で主なものを紹介！

国民健康保険の保険税率を引き上げ — 4月1日から値上げとなります

平成30年度より国民健康保険は制度改革され、東京都が財政運営の責任主体となりました。これにより市は医療費の全額を負担するとともに、医療費に見合った納付金を東京都に納めることになりました。その納付金相当の金額を保険税で賄えるようにするため、東京都は市に対して「標準保険税率」を示し、その基準に近づけるよう促しています。残念ながら現在、日野市では保険税のみで賄えず一般会計から補填しています。



そこで、今回右表のように保険税率を変更し値上げする条例改正を可決しました。ある一定基準による試算では、現行税額を都内23区・26市中で比較すると47位と低く、今回の改正後でも46位です。持続可能な国民健康保険制度の維持のためにもご理解いただきますようお願い申し上げます。

税率区分	内容	標準保険税率	現行税率	改定税率	現行との差
医療分	所得割	6.37%	5.00%	5.20%	+0.20%
	均等割	36,000円	27,000円	28,800円	+1,800円
後期高齢者支援金分	所得割	2.34%	1.30%	1.50%	+0.20%
	均等割	13,200円	9,000円	9,600円	+600円
介護納付金分	所得割	1.86%	1.30%	1.50%	+0.20%
	均等割	13,800円	12,000円	12,300円	+300円

市民会館・七生公会堂・ふれあいホール他 — 指定管理者を公募選定で指定

- 日野市市民会館、七生公会堂、日野市七生福祉センターの管理を、芸術文化振興の拠点として賑わいのある施設とするため公募選定を実施し、自治体での実績のある株式会社ケイミックスパブリックビジネスに決定しました。
- 日野市市民の森ふれあいホールの管理を公募選定を実施し、自治体での実績のあるシンコースポーツ・アズビル共同事業体に決定しました。
- 日野市内の66箇所の地区センター、7箇所の地区広場、7箇所の遊び場の管理を公募選定を実施しましたが、株式会社日野市企業公社1社のみであったため、これまで通り指定管理者としました。



日野市民の森ふれあいホール



日野市民会館



七生公会堂



地区センター

平成32年1月よりプラスチック類ごみを新たに指定収集袋にて収集します

平成32年1月から、プラスチック類ごみの分別収集を開始するため、これまで広報誌・説明会により市民にお知らせし、パブリックコメントを実施するとともに、「日野市廃棄物減量等推進審議会」へ諮問してきました。これらの経緯を踏まえ、「日野市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例」の一部を以下のように改正しました。

- プラスチック類ごみ（ペットボトルを除く）を新たに分別区分し、指定収集袋により収集します。
- プラスチック類ごみの廃棄物処理手数料は、現在の可燃ごみ及び不燃ごみと同額とします。



日野市立病院の非紹介患者初診加算料が値上げされます — 4月1日から



日野市立病院の役割は2次救急病院として重症患者の対応や専門的治療であります。地域のクリニック等のかかりつけ医としての1次医療とのすみ分けをしっかりと、本来の役割を果たすため「日野市立病院使用条例」の一部を以下のように改正しました。

- 非紹介患者初診加算料（紹介状を持たない外来患者の初診料への加算料）を現行の1,500円を3,000円とします。